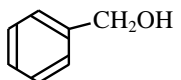
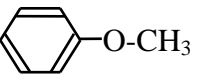
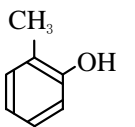
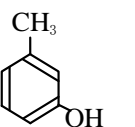
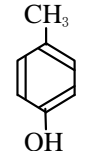
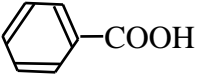


I	問 1	A: 	B: 	
		C:  ,  , 		
	問 2	E: 安息香酸		
	問 3	(オ)	問 4	A, C
	問 5	p-クレゾール		
	問 6	塩化鉄 (III) 水溶液を加えると, C のみが紫色を呈する。		
II	問 1	(1) (ア) メスフラスコ	(2) (オ) ホールピペット	
		(2) (カ) ビュレット		
	問 2	x = 15	y = 5	
	問 3	$\text{NaOH} + \text{HCl} \rightarrow \text{NaCl} + \text{H}_2\text{O}$ $\text{Na}_2\text{CO}_3 + \text{HCl} \rightarrow \text{NaHCO}_3 + \text{NaCl}$		
	問 4	$\text{NaHCO}_3 + \text{HCl} \rightarrow \text{NaCl} + \text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O}$		
問 5	NaOH: 2.00(g)	Na ₂ CO ₃ : 2.65(g)		

III	問 1	(1) フラスコ内の液量が多すぎる		
		(2) 温度計の位置は枝分かれ口		
		(3) 水の入り口, 出口が逆		
		(4) アダプターの接続は綿栓を使う		
		(5) 加熱は水浴を用いる		
		(6) ゴム栓をコルク栓にする		
問 2	A: 枝付フラスコ	C: リービッヒ冷却器		
問 3	(ア)			
IV	問 1	A (+) $\text{Cu} \rightarrow \text{Cu}^{2+} + 2\text{e}^-$ B (+) $2\text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{O}_2 + 4\text{H}^+ + 4\text{e}^-$		
	問 2	8.04 (分)	問 3	0.159(g) 30.6(cm ³)
	問 4	A: 必要なし		B: 5.00×10^{-3} (mol)

講評

昨年度後期のマーク式の問題から今年は記述式に変更された。過去にないほど全て基本から標準問題で構成されている。

I は芳香族化合物で完答

II は二段中和で問 5 の計算に注意

III は問 3 のグラフの選択がやや応用問題として出題されている。(共沸の問題)

IV は基本的な電気分解で問 2 の酸素の体積がやや面倒

受験生は多分に拍子抜けしたのではないかと。合格点は 9 割は欲しい。

medika 化学科

new oms

medika
TOKYO OSAKA

医学部受験専門予備校・医学部受験個別指導 medika tokyo medika osaka

東京 School 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-31-10 Tel:03-5412-6585 Fax:03-5412-1650

大阪 School 大阪府大阪市北区豊崎 2-5-25 Tel:06-6359-5399 Fax:06-6359-5405 ※東京スクールクラス開講に伴い, oms(大阪メディカル進学舎)を medika osaka (メディカ大阪)に名称変更しました。

Yahoo!で検索

medika

検索